

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.6	BEEランク	A
建物名称	(仮称)フランス円山北6条	総合評価		★★★★★	
建物用途	集合住宅				
延床面積	7,097.46 m ²				

2 重点項目への取り組み

地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー	★★★★★
	省資源等	★★★★☆
	緑化	★★★★★
	雪処理	★★★★★

レーダーチャート

この建物は特に
省エネルギー性能
が優れています

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア

A 省エネルギー		合計	25点	/24点
Q1 温熱環境	スコア 4.0	LR1	建物外皮の熱負荷抑制	スコア 4.0
Q1 光・視環境	スコア 4.0	LR1	自然エネルギー利用	スコア 1.0
		LR1	設備システムの高効率化	スコア 10.0
		LR1	効率的運用	スコア 2.0
B 省資源等		合計	15点	/23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0	LR2	非再生性資源の使用量削減	スコア 5.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR2	汚染物質含有材料の使用回避	スコア 2.0
		LR3	地球温暖化への配慮	スコア 4.0
		LR3	地域環境への配慮	スコア 2.0
C 緑化		合計	9点	/16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 2.0	LR3	地域環境への配慮	スコア 1.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 5.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0			
D 雪処理		合計	3点	/3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR3	地域環境への配慮	スコア 2.0

4 設計上の配慮事項

A 省エネルギー		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律、都市の低炭素化の促進に関する法律らを遵守し計画した。		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
台所、浴室に水優先吐水水栓を採用、浴槽は高断熱浴槽を採用し省資源化を図った。また、照明器具はLEDを多用した。	前面道路西側、北東側の接道部、計画建物の北側、南東側に植栽を配した。	前面道路側敷地内にロードヒーティングを設けた。融雪ヒーターを東面、西面、南面の2階屋根部に設置した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される